

第3章 神明後遺跡第59・60地点の調査

I 神明後遺跡第59地点の本調査に至る経過と概要

調査は道路拡幅工事・道路整備に伴うもので、原因者より2021年1月14日、6月30日及び11月5日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の中央部に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため2021年7月7・12～21日、9月6・17日及び12月15・16日に試掘調査を実施した。

試掘調査は、幅約1.5～2mのトレンチ10本を設定し、重機による表土除去後人力で表面精査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは約50～80cmである。

調査の結果、落とし穴1基と堀跡1本を検出した。遺構への影響が避けられないことから、本調査を実施した。

本調査は2021年7月26日及び9月21日の3日間で実施した。重機による表土除去後人力で調査を行った。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえで埋戻し、調査を終了した。

II 遺構と遺物

調査区は北側のB区、南側のA・C区とし、各区域にトレンチを設定した（第100図参照）。A区からは溝5条、落とし穴1基、井戸1基を検出した。B区からは堀跡、土坑1基、溝1条、ピットを検出した。C区からは、溝1条を検出した。以下、A～C区に分けて述べる。

① A区

【落とし穴】落とし穴はA区北端に位置する。平面形態は北西から南東へ延びる細長い楕円形で、長さ380cm、幅50cm、深さ120cmを測る。

【溝1】溝1～3は、落とし穴の上層より溝1・2が重なり合うように、また溝3は溝1に並行して検出した。平面図より溝1は、溝2と切り合う。溝1が溝2より新しい。溝3との新旧関係は不明である。上幅40～50cm、下幅40cmで、確認面からの深さは25cmを測る。断面形態は逆台形を呈する。

【溝2】先述したように溝2は溝1よりも古い。上幅50cm、下幅30cmで、確認面からの深さ約6cmを測る。断面形態は逆台形を呈する。

【溝3】溝1・2との新旧関係は不明。上幅45cm、下幅34cmで、確認面からの深さは15cmを測る。断面形態は逆台形を呈する。

【溝4】溝4はA区中央部に位置し、トレンチ1～3から連続して検出した。東西方向に伸長し、最大幅が250cmの大型の溝である。上幅180～250cm、下幅30～40cmで、確認面からの深さ約170cmを測る。断面形態は逆台形を呈する。

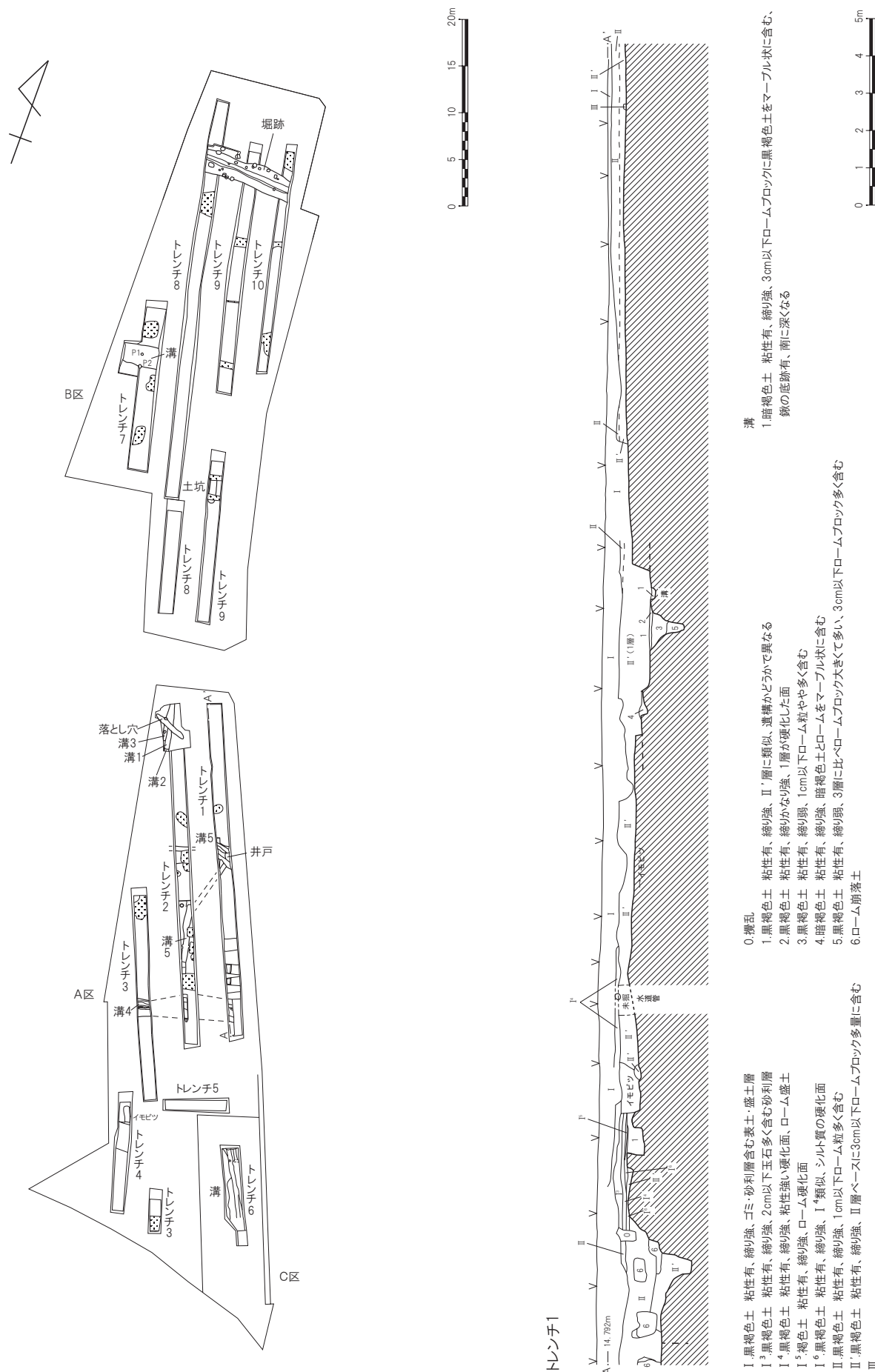
【溝5】溝5はA区中央部に位置し、トレンチ1と2で検出した。南北方向に伸長する。上幅50～80cm、下幅15～40cmで、確認面からの深さは約21cmを測る。断面形態は不明。

【井戸】井戸は、A区中央部やや北寄りに位置する。平面形態は円形。確認面の規模は上面が280cm×(50)cm、下面が38cm×25cm、深さ約225cmを測る。

② B区

【堀跡】堀跡はB区の北端に位置し、東西方向に伸長する。断面形態はU字形を呈する。確認規模は、上幅200～264cm、下幅35～60cm、深さ約36cmを測る。

【溝】溝は、B区中央部西側に位置する。トレンチ7内では東西方向に伸長しているが、他のトレンチでは検出されていない。上幅205～230cm、下幅130～160cmで、確認面からの深さ約40cmを測る。断面形態はU字形を呈する。溝の底部と落込み部分からピット2基を検出したが、用途等は不明である。

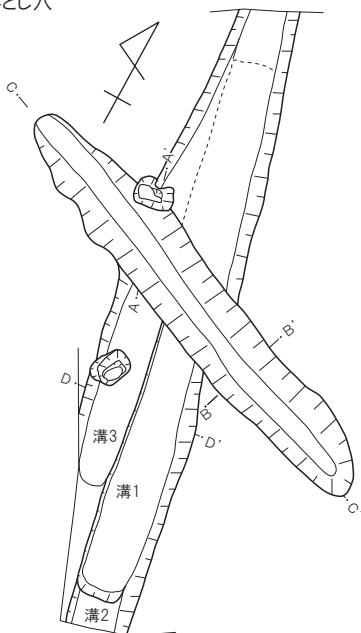


【土抗】土坑はB区トレンチ9北側より検出した。攪乱により北端部分を削平されているため、正確な規模は不明である。南北に長い楕円形で、確認面での規模は(244)×74 cm、底部(235)×55 cm、深さ14.9 cmを測る。出土遺物はない。時期は不明。

③ C区

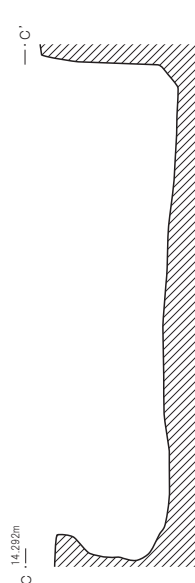
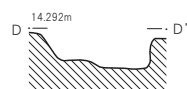
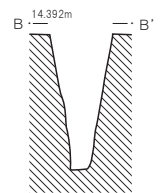
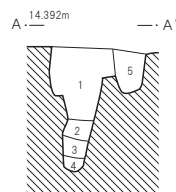
【溝】溝は、C区中央部に位置し、南北方向に伸長する。トレンチ内では、溝の全体は検出できていない。上幅(105)～(140) cm、下幅30～45 cmで、確認面からの深さは約110 cmを測る。断面形態は逆台形を呈する。溝下部約80 cmの範囲は幅約30 cmで、狭く掘られている。また、トレンチ北側からは小型のピットと思われる遺構を検出したが用途等は不明である。

落とし穴

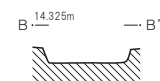
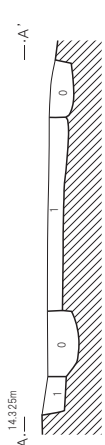
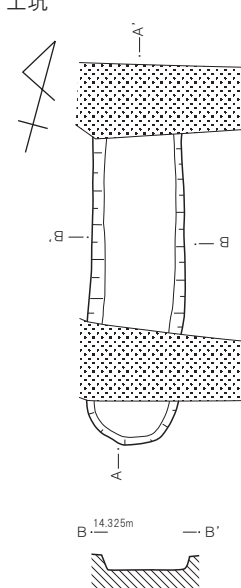


落とし穴

1. 暗褐色土 粘性有、締り強、やや暗いがほぼロームの埋土
2. 黒褐色土 粘性有、締り強、5mm以下ロームをやや多く含む
3. 暗褐色土 粘性有、締り強、ほぼ地山ローム、1層より明るい
4. 黒褐色土 粘性有、締り強、2層にほぼ同じ
5. 黒色土 粘性有、締りやや弱、2cm以下シミ状ローム少し含む



土坑



土坑

0. 攪乱
1. 黒褐色土 粘性有、締り強、1cm以下ロームブロック多く含む、長方形で底はほぼ平坦



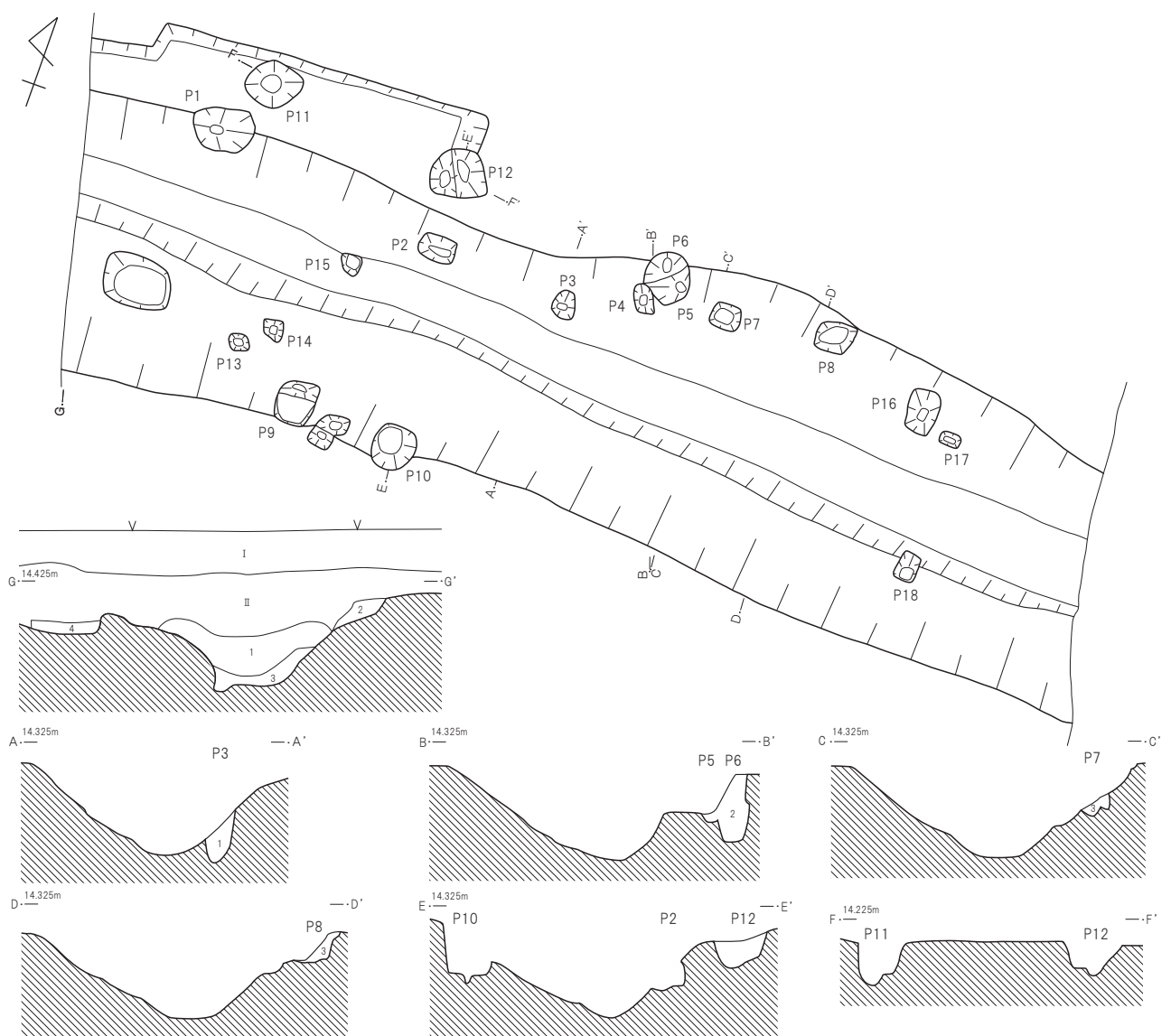
第101図 神明後遺跡第59地点落とし穴・土坑(1/60)

第 38 表 神明後遺跡第 59 地点堀跡内ピット一覧表 (単位 cm)

No.	平面形態	確認面径	底径	深さ
1	円形	54 × 37	12 × 8	35.1
2	方形	33 × 22	20 × 6	24.0
3	円形	25 × 19	9 × 6	45.6
4	方形	26 × 17	9 × 7	12.3
5	不明	(35) × (23)	9 × 7	13.3
6	不明	41 × (21)	13 × 8	65.9
7	方形	27 × 23	16 × 12	25.6
8	方形	33 × 27	19 × 16	25.1
9	円形	36 × 34	13 × 5	61.0
10	円形	40 × 37	23 × 21	47.6

No.	平面形態	確認面径	底径	深さ
11	方形	42 × 41	16 × 16	15.0
12	台形	53 × 42	14 × 9	29.7
13	方形	17 × 15	8 × 6	38.3
14	台形	22 × 17	7 × 6	21.1
15	台形	21 × 16	12 × 11	30.5
16	方形	39 × 28	11 × 7	47.7
17	方形	18 × 11	10 × 4	29.0
18	方形	25 × 18	11 × 11	20.8

堀跡・ピット



堀跡

I. 表土盛土 暗褐色ローム主体土

II. 黒色土 粘性有、締り強、1mm 大ローム粒少し含む

1. 黒色土 粘性有、締りやや強、2mm 以下ローム粒やや多く含む

2. 黒褐色土 粘性有、締りやや強、黒色土ベースにシミ状にローム多く、2mm 以下ローム粒多く含む

3. 黒褐色土 粘性有、締り弱、1 層ベースにややロームをシミ状に多く含む明るい、2mm 以下ローム粒やや多く含む

4. 黒褐色土 粘性有、締りやや強、3cm 以下ロームブロック多く含む、土坑覆土

ピット

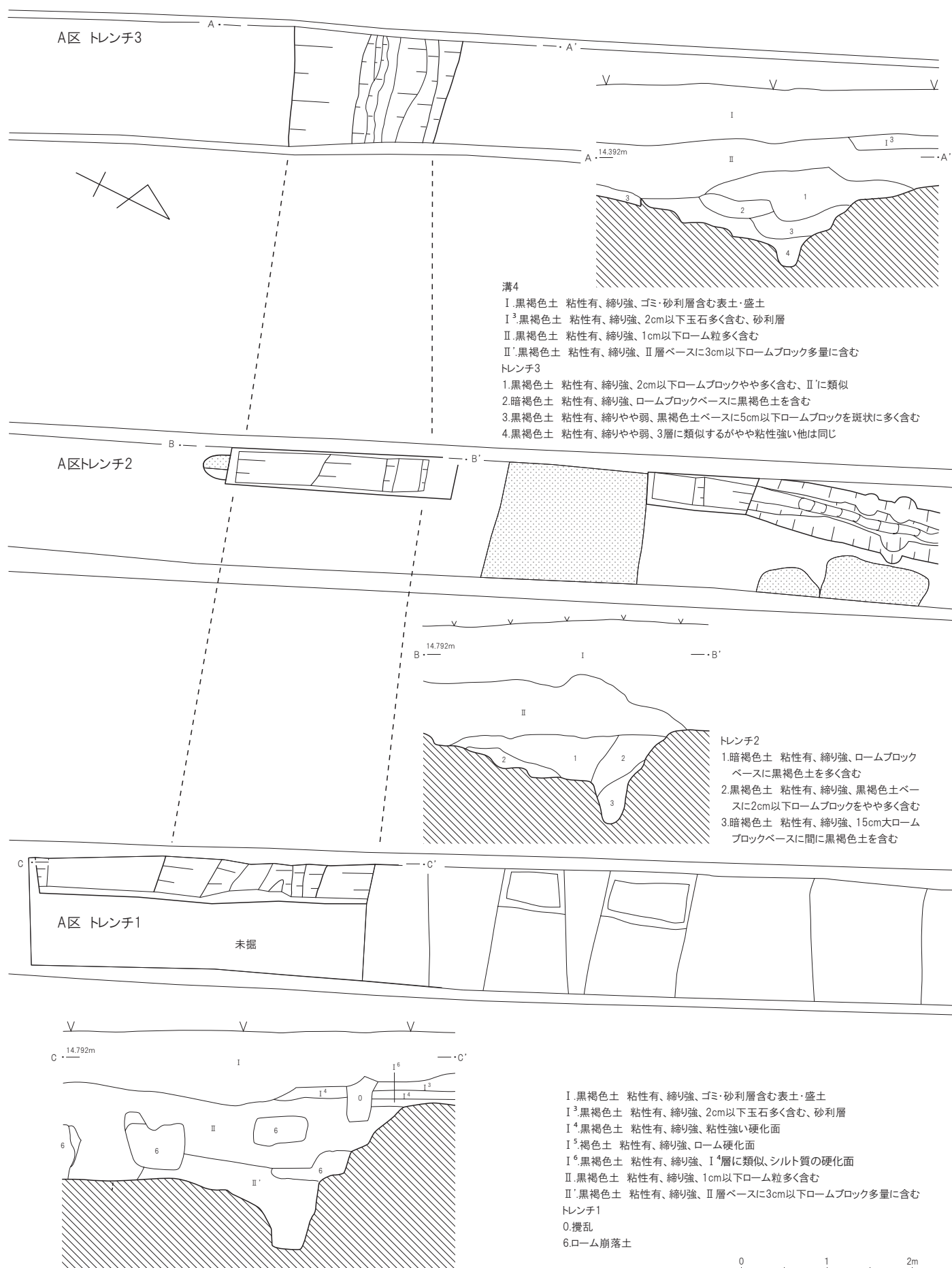
1. 黒色土 粘性有、締り弱、ほぼ黒色土でロームブロックを含まない

2. 黒褐色土 粘性有、締り弱、黒褐色土ベースに 2cm 以下ロームブロック多く含む

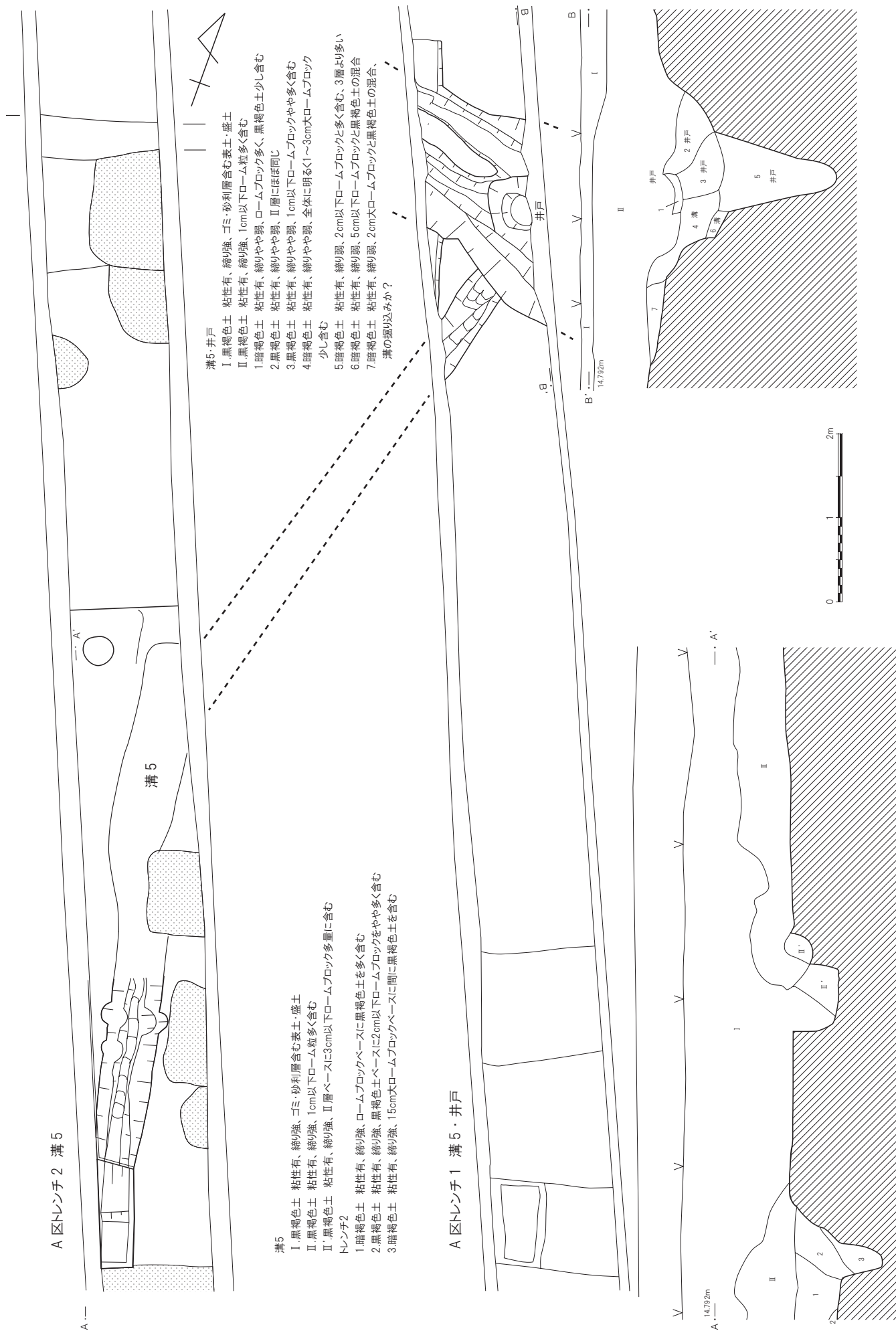
3. 黒褐色土 粘性有、締り弱、黒褐色土ベースに 2cm 以下ロームブロック少し含む

0 1 2m

第 102 図 神明後遺跡第 59 地点 B 区堀跡・ピット (1/60)

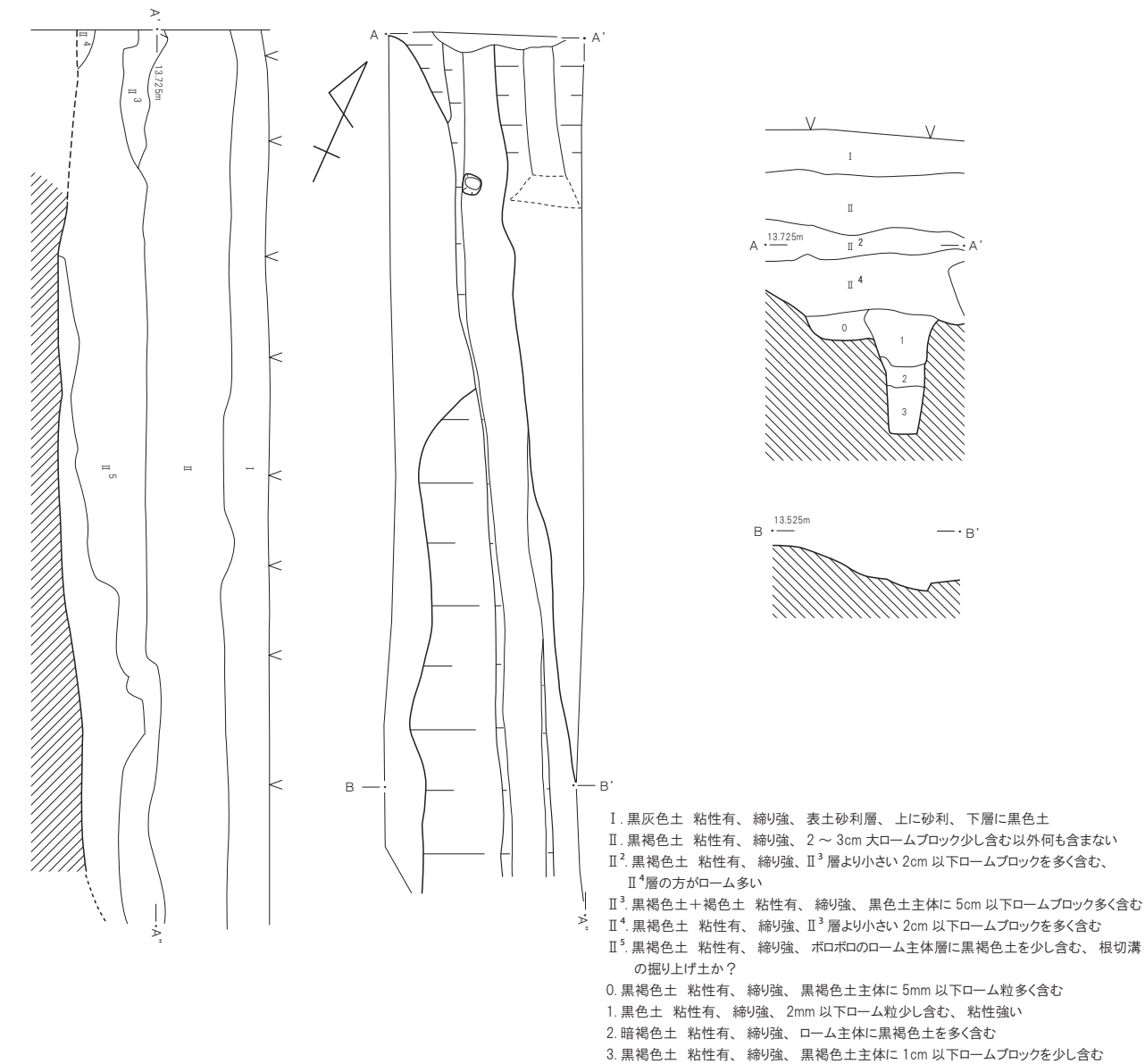


第103図 神明後遺跡第59地点A区溝4(1/60)

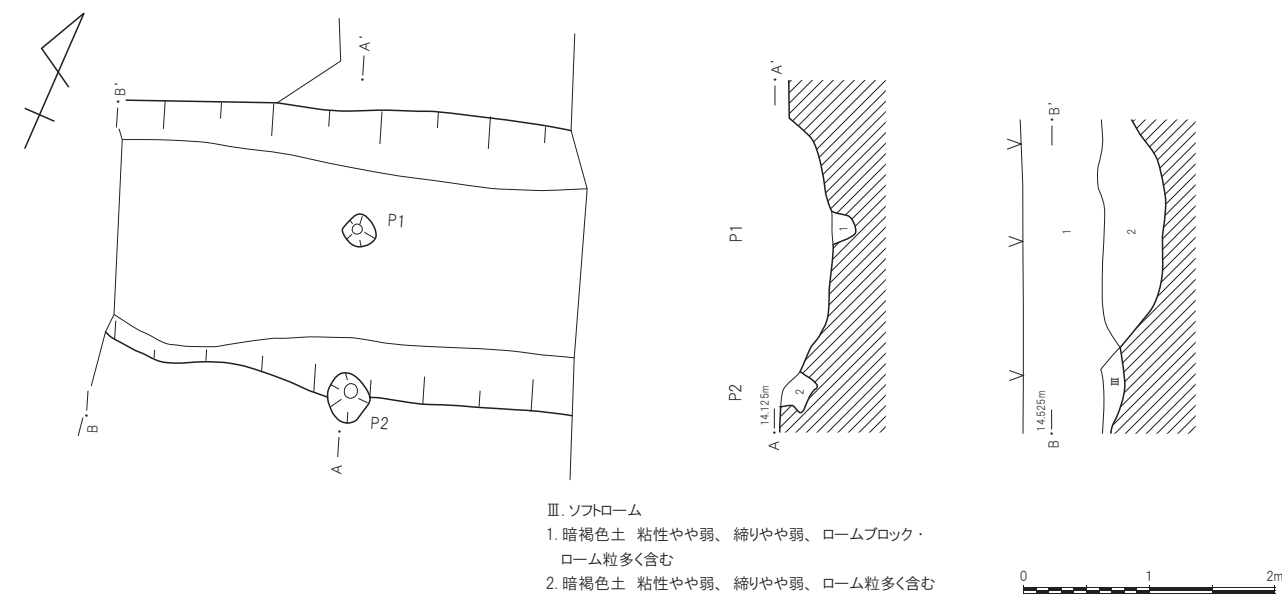


第104図 神明後遺跡第59地点A区トレンチ1溝5・井戸・トレンチ2溝5(1/60)

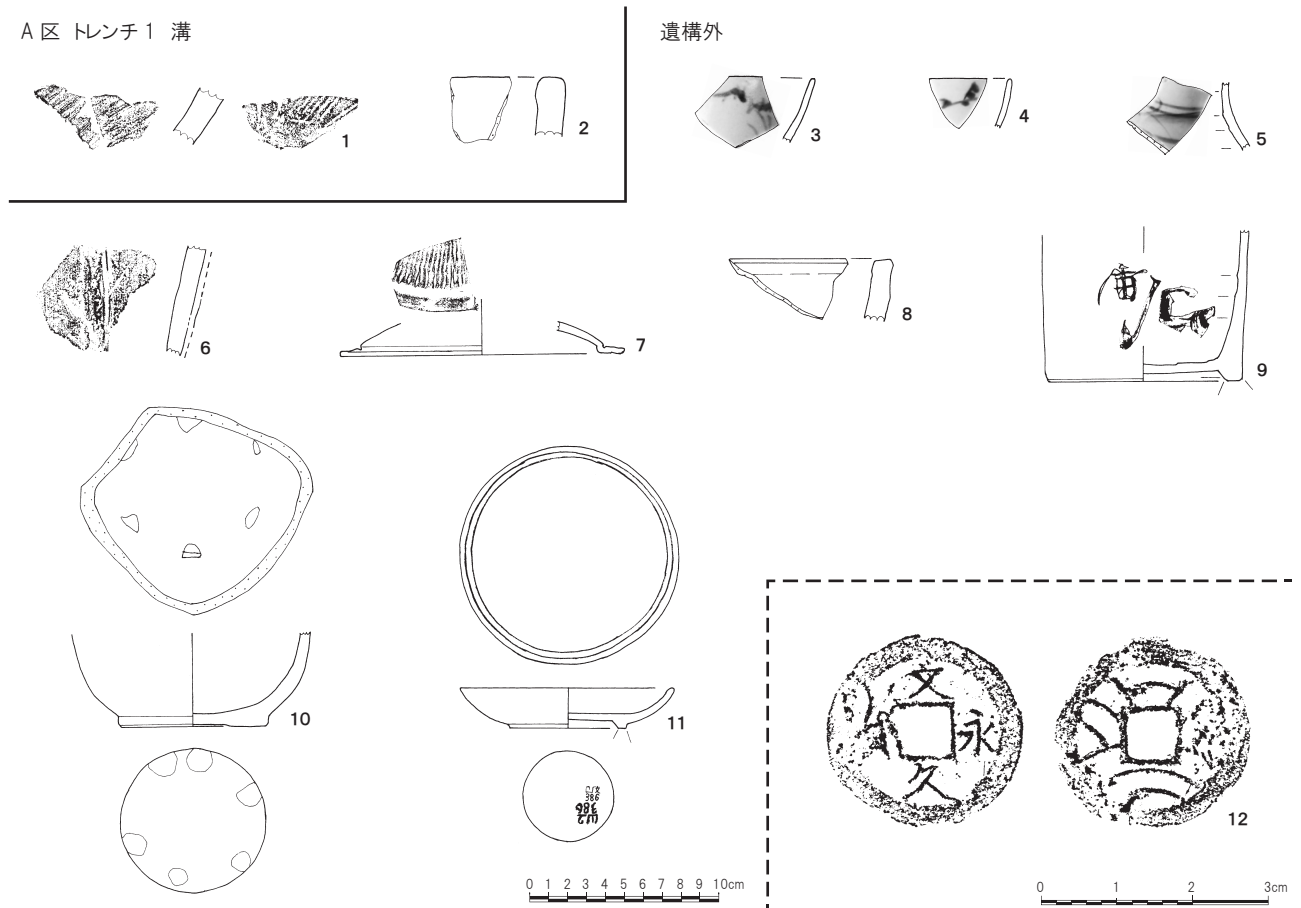
C区 トレンチ6 溝



B区 トレンチ7 ピット・溝



第 105 図 神明後遺跡第 59 地点 C 区トレンチ 6 溝・B 区トレンチ 7 ピット・溝 (1/60)



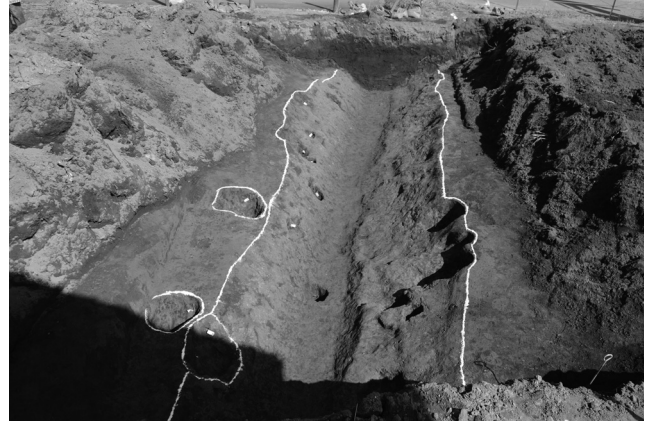
第 106 図 神明後遺跡第 59 地点出土遺物 (1/4・1/1)

第 39 表 神明後遺跡第 59 地点出土遺物観察表 (単位 cm・g)

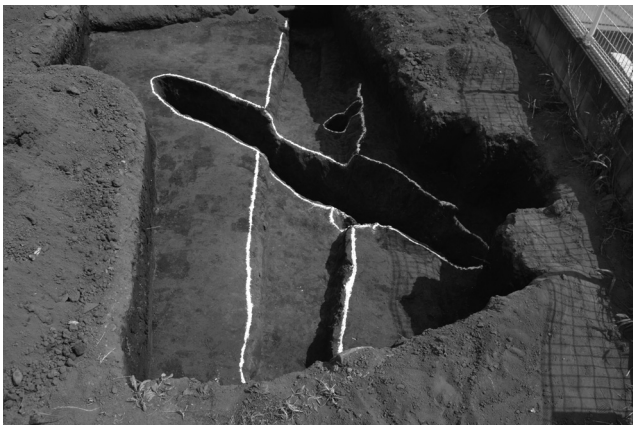
図版 番号	出土遺構	種別・器種	口径・ 長さ	底径・幅	高さ・ 厚さ	技法・文様・備考	時期・ 型式
1	A 区 トレンチ 1 溝	陶器・擂鉢	—	—	—	体部片、擂り目、鉄釉、胎土色調肌色	大窯期カ
2		土器・火鉢	—	—	—	土師質、胎土色調蜜柑色	江戸
3	遺構外	染付磁器・碗	—	—	—	口縁部片、轆轤成形、呉須染付、胎土色調白色、肥前系	江戸後期
4		染付磁器・碗	—	—	—	口縁部片、呉須染付、胎土色調白色	江戸中期
5		染付磁器・瓶	—	—	—	頸部片、呉須染付、胎土色調白色	江戸後期
6		縄文式土器・ 深鉢	—	—	—	断面三角形の隆帯が垂下	縄文中期
7		陶器・ 行平鍋蓋	—	—	—	轆轤成形、外面とび鉋、錆釉を丸く施釉、内面鉄釉、器面色調小豆色、胎土色調茶鼠	江戸後期
8		土器・焙烙	—	—	—	口縁部片、瓦質	江戸後期
9		陶器・徳利	—	10.2	(7.6)	轆轤成形、内外面施釉、畳付無釉、外面に呉須で「□屋 □番」	明治
10		陶器・甕	—	8.0	(5.0)	轆轤成形、平底、内外面灰釉、畳付無釉、底部に団子状の目痕 6、見込み目痕 6、釉調、胎土色調	明治以降カ
11		統制陶器・皿	11.5	5.1	2.0	完形、内面口唇直下に緑色の 2 条の圈線、畳付無釉、統制番号「岐 3 8 6」(クロム釉印・青)	昭和 15 ~ 21 年頃
12		銅銭・ 文久永宝	2.7	—	—	一部欠損	初鑄年 1863 年



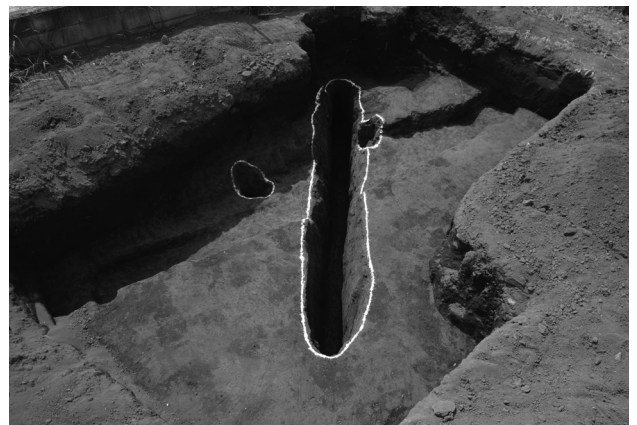
神明後遺跡第 59 地点堀跡①



神明後遺跡第 59 地点堀跡②



神明後遺跡第 59 地点落とし穴①



神明後遺跡第 59 地点落とし穴②



神明後遺跡第 59 地点落とし穴土層



神明後遺跡第 59 地点ピット 2 土層



神明後遺跡第 59 地点トレンチ 3 溝



神明後遺跡第 59 地点トレンチ 6 溝



神明後遺跡第 59 地点掘跡内ピット



神明後遺跡第 59 地点 B 区トレンチ 9



神明後遺跡第 59 地点 A 区トレンチ 2



神明後遺跡第 59 地点調査風景①

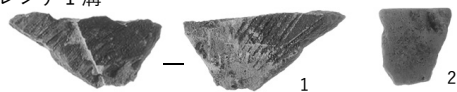


神明後遺跡第 59 地点調査風景②

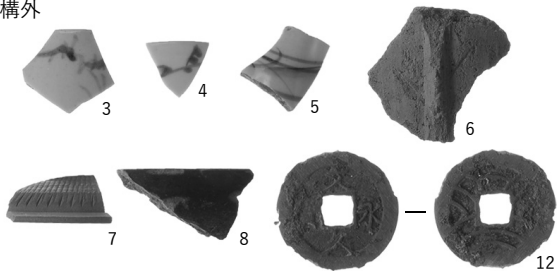


神明後遺跡第 59 地点調査風景③

A 区トレンチ 1 溝



遺構外



神明後遺跡第 59 地点出土遺物

遺構外

